

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

事業名	読書コミュニティ形成支援事業	担当部局庁	スポーツ・青少年局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度	担当課室	青少年課	青少年課長	勝山 浩司			
会計区分	一般会計	施策名	Ⅱ-3. 青少年の健全育成					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	子どもの読書活動の推進に関する法律 (平成13年法律第154号)	関係する計画、通知等	教育振興基本計画(平成20年7月1日閣議決定)、子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(平成20年3月11日閣議決定)、子ども・若者ビジョン(平成23年7月23日子ども・若者育成支援推進本部決定)					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	子どもの読書活動を推進するため、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成20年3月に閣議決定された「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画(第二次)」を踏まえ、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう、環境の整備を図るとともに、施策の総合的かつ計画的な推進を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	子どもたちに読み聞かせなどを行う読書ボランティアの活動を充実させるため、指導的なボランティアの育成に取り組むとともに読書ボランティアの団体相互のネットワークの構築を図る。また、国民の間に広く、子どもの読書活動について関心と理解を深めるため「子ども読書の日」(4月23日)をさらに広く周知するほか、特色ある優れた取組を行っている民間団体等を表彰する。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算			43.5	39.2	39.2	
		補正予算			-			
		繰越し等			-			
		計			43.5	39.2	39.2	
		執行額			33.4			
	執行率(%)			76.8%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (H24年度)
	全国学力・学習状況調査の結果より、児童生徒の読書活動は、学力に影響を及ぼすことから、小中学生の不読者を減少させ、1ヶ月の読書量を増やす。	小学校	不読率	%	-	-	6.2	前年度より改善
			達成度	%	-	-	100.0	
		中学校	読書量	冊	-	-	10	前年度より改善
			達成度	%	-	-	100.0	
		成果実績	不読率	%	-	-	12.7	前年度より改善
			達成度	%	-	-	100.0	
	読書量	冊	-	-	4.2	前年度より改善		
達成度	%	-	-	100.0				
平成20年度から推進している市町村の「子ども読書活動推進計画」の策定率について、H24年度までに50%を目指す。	成果実績	%	-	-	53.8	50		
達成度	%	-	-	107.6				
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	①読書コミュニティ拠点形成支援会議の開催	活動実績 (当初見込み)	回	-	-	3	-	
				-	-	(3)	(3)	
	②子ども読書の情報館の運営・コンテンツ制作委員会の開催	回	回	-	-	6	-	
			-	-	(6)	(6)		
単位当たりコスト	846,528(円/回)		算出根拠	①読書コミュニティ拠点形成支援会議の開催 X/Y=846,528円 X:2,539,585円(当該会議の開催に要した経費) Y:3回(会議開催回数(うち1回は、「子どもの読書活動を考える『熟議』を開催))				
	105,352(円/回)			②子ども読書の情報館の運営・コンテンツ制作委員会の開催 X/Y=105,352円 X:632,110円(当該会議の開催に要した経費) Y:6回(会議開催回数)				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	5.6百万円	2.8百万円					
	職員旅費	0.5百万円	0.7百万円					
	委員等旅費	8.6百万円	2.1百万円					
	庁費	24.5百万円	11.0百万円					
	初等中等教育等振興事業委託費	0.0百万円	22.6百万円					
	計	39.2百万円	39.2百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は、「子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）」に基づき策定された、「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（第二次）（平成20年3月11日閣議決定）」において、その必要性が明記されている。また、平成24年度から新学習指導要領の全面实施を踏まえ、施策の優先度が極めて高い事業であり、子どもの読書活動の環境整備は、国が一定の財政支援を行いながら事業を推進していく必要がある。なお、不用率については、委員会を効率的に運営するため、予定していた委員数を削減したことにより生じたものである。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	本事業では、「子どもの読書の日」の普及啓発を図るためのポスターを作成・配布している。このポスターの印刷業務について、少額による随意契約を行ったが、支出先の選定に当たっては、複数の同業他社から見積りを徴収し、費用を比較した上で契約しており、コスト削減に努めているところである。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は、子どもの読書活動に係る有識者や地域で活躍する読書ボランティア団体により構成される委員会を設け、子どもの読書に関する情報の共有や意見交換を通じて、幅広いネットワークづくりを行うものであり、会議は、年間計9回開催するなど、着実な実施に努めている。さらに、本事業で得られた成果については、教育関係機関を始め広く一般にも周知するため、冊子やホームページ等に掲載するなどの工夫を行っている。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、読書ボランティア団体等の幅広いネットワークの構築や、「子ども読書の日」(4月23日)に特色ある優れた取組を行っている民間団体等を表彰することにより、関係者の意欲を高めるとともに、活動内容の充実を図っており、さらに、事業で得られた成果については、冊子やホームページ等を通じて、教育関係機関を始め広く一般にも周知するなど、効果的・効率的に子どもの読書活動に係る情報の普及等を行っているところである。</p> <p>今後については、平成24年度中に改定される予定である「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」を踏まえながら、子どもの読書活動の推進に向けて、読書ボランティアをはじめとした、学校、家庭、地域の連携の一層の強化を図ることにより、子どもの自主的な読書活動の環境を整備していくなど、施策の総合的な推進を更に図っていく必要がある。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	<p>1. 事業評価の観点：この事業は、子どもの読書活動を推進するため、子どもが自主的に読書活動を行うことができるよう、環境の整備を図るとともに、施策の総合的かつ計画的な推進を図る事業であり、予算執行状況の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見：当該事業は、平成23年度決算において不用額が生じているが、既に事業の実施体制を見直し、平成24年度当初予算でも予算の縮減を図るなど一定の見直しを実施している。今後も引き続き事業内容を精査するとともに、積算単価を再検証するなど引き続きコスト削減に努めるとともに、予算執行に当たっては、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減	<p>本事業の不用額については、会議運営に係る委員数が当初の予定を大幅に下回ったことによるものであり、平成25年度以降は、委員数、会議の開催回数及び諸謝金単価など積算単価の見直し等を行ったほか、読書コミュニティ拠点形成支援会議を廃止することとし、概算要求に▲23百万円反映した。</p>		
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			
<p>○ 子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号） http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/dokusyo/hourei/cont_001/001.htm</p> <p>○ 子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画（平成20年3月11日閣議決定） http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/dokusyo/hourei/index.htm</p> <p>○ 教育振興基本計画（平成20年7月1日閣議決定） http://www.mext.go.jp/a_menu/keikaku/080701/002.pdf</p> <p>○ 子ども・若者ビジョン（平成23年7月23日子ども・若者育成支援推進本部決定） http://www8.cao.go.jp/youth/data/vision.pdf</p>			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	0081	平成23年行政事業レビュー	0313/新23-0066

※平成23年度実績を記入

文部科学省
33.4百万円

諸謝金	1.4百万円	} を含む
職員旅費	0.5百万円	
委員等旅費	11.6百万円	
庁費	18.0百万円	

子どもが自主的に読書活動を行えることができるよう、環境の整備を図るとともに、施策の総合的かつ計画的な推進を図ため、地域の読書活動に関わる団体等とのネットワークづくり等を行う「読書コミュニティ支援拠点形成支援会議」や、子ども読書の情報館の運営を始め、ホームページの在り方等に関する意見聴取等を行う「子ども読書の情報館の運営・コンテンツ制作委員会」を開催する。

また、「子ども読書の日(4月23日)」を広く周知し、特色のある優れた取組を行っている民間団体等に対し文部科学大臣賞の表彰等を行う「子ども読書活動推進フォーラム」を開催する。

【随意契約・請負】

A. 不二オフセット株式会社
1.9百万円

「子どもの読書の日」の普及・啓発をはかるためのポスター印刷に係る業務を行う。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A.不二オフセット株式会社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷費	ポスター印刷費(A2判)	1.7			
印刷費	ポスター印刷費(A4判)	0.1			
消費税	上記経費の5%	0.1			
計		1.9	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. 「子どもの読書の日」の普及・啓発をはかるためのポスター印刷

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	不二オフセット株式会社	「子どもの読書の日」の普及・啓発をはかるためのポスター印刷に係る業務を行う。	1.9	随意契約	—